## 最前 線

## 消防士・救急救命士の想いとメッセージ

い想いを聞きました。命士たち。広報・啓発活動に込めた、彼らが伝えたの士たち。広報・啓発活動に込めた、彼らが伝えた日々、まちと人を守るために働く消防士・救急救

救急救命士 大家 道弘

救急係長 消防司令補

喬本消防署2班

もし身近な人が命の危機に瀕したら… 迷わず応急手当にトライして

救急救命士として現場に出る中

重要だと感じ、消防署内に「広を得るために広報や啓発活動がで、市民の皆さんの理解や信頼

には、やりがいを感じますね。だの中で笑顔が見られたりしたときいます。市民の皆さんとの関わりいます。市民の皆さんとの関わり

橋本消防署2班 警防係長 消防士長 前田 玲次 火災で逃げ遅れないために、 「もしも」を想定した行動を

被害状況をニュースで見てこの仕小学生のときに東日本大震災の

です。防災ヘリこ乗丿、一置く和歌山県防災航空隊に出向中置く和歌山県防災航空隊に出向中

故や山で遭難した人の救助です。防災ヘリに乗り、水

が が 数 、 数 事

橋本消防署1班 消防士

隆希 藤田

和歌山県防災航空隊

中谷和紀

(出向)

技師

事故や災害┅いざというときのため

ごろの備えをしっかりと

市民の皆さんに幸せでいてほしい そのためにも、予防の大切さを知って

ます。市民の皆さんに信頼される事を志し、入庁して2年目になり

ん、イベントなどを通してお伝えよ ŧ い感じ、... کے どもたちにも興味 なと感じます。 の大切さを広報や啓発活動火災などを「未然に防ぐこ いなどを通して、いえしたい。もれ そのために もちろ

を持っても

すか?」と街中で声をかけていズったこと。「オレンジの人で動画(各現場の服装紹介)がバ印象深いのが、自分が出演したの象深のが、自分が出演したのない。 どの任務にあたってい 規模火災での消火、# 一番ですが たせて 災ヘリは災害時の 響力の大きさに驚きました。 ただくこともあり、 という思いで日々自分を奮い ŧ 活動は緊張や とも言われ、 事故や災害は起こらな 「自分たちが助けないと」は緊張や怖さも大きい。で が伴 います。 うときの そうも ます. 任務にはプ 「最後の砦」 SNSの影 いきませ 入きい。で 空中での <u>\frac{1}{1}</u>

現場はないので、常に改善を心いをしている人がいるというこいをしている人がいるというこのは、どんな現場にもつらい思善段の業務で大切にしている

体の活動にも有志で参加してまり、火災予防の啓発を行う活動のほか、全国の消防士が

とっても興味深いのではない組みは、消防士を目指す人囲気をSNSを通じて伝える

火災予防の啓発を行う団のほか、全国の消防士が集い橋本消防での広報・啓発

が では では では でいるので、この仕事の魅 がっているので、この仕事の魅 がっているので、この仕事の魅 が出したのが数年前のことです。 には が判したのが数年前のことです。

える消防士でありたい、の人に助けにきてほしいからこそ、常に自分自身

にきてほしい」と思常に自分自身が「こ

成長

温かく指導してくださり

力を重ねる日々です。先輩方消防士になるべく、もがき、

います。防 救急搬送な

続けたいと思っています。

私は橋本消防での広報

だなと感じてい

ても興味深いのではないでは、消防士を目指す人にをSNSを通じて伝える取と感じています。そんな雰と感じています。そんな雰と感じています。先輩方も里ねる日々です。先輩方も里になるべく、もがき、努工になるべく、もがき、努

だきたいです。「こうすればよわず応急手当にトライしていたな人が命の危機に瀕したら、迷

と後悔してほ

しくない

避難経路や消火器の位置を確認

定した行動を心が

ただき

るなど、

ŧ

しもし

を想

ことが重要。

火災が起きたら、

外出・宿泊先でもたら、逃げ遅れない

日々の情報発

も取組んで

がけて

います。

組んで

います。

やしていきたい、その一心で取大切さを伝える機会をもっと増ます。子どもたちに火災予防の

が、

じ、皆さんに幸せでいてほしせていただくたびに温かさを、業務で市民の皆さんと交流私は市内出身ではないのです

しょうか。

私は市内出身ではない

市民の皆さんには、

ŧ

ら、迷

警報器の設置や予防はもちろん、火災から命を守るため、火災

火災から命を守るため、

ため、 ません。

ぜひ

日ごろか

ながる。熱き想







